

各 位

会 社 名 ITbook ホールディングス株式会社
 代 表 者 代表取締役会長兼 CEO 恩 田 饒
 代表取締役社長 前 俊 守
 (コード：1447、東証マザーズ)
 問 合 せ 先 執行役員管理本部長兼 CFO 神 谷 修 司
 (電話番号：03 - 6264 - 8200)

通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

2019年5月15日に公表いたしました、2020年3月期通期(2019年4月1日～2020年3月31日)の通期連結業績予想及び1株当たり配当予想について、以下の通り修正することになりましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2020年3月期 通期連結業績予想の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,521	389	358	190	9.65
今回修正予想(B)	21,224	155	140	83	4.20
増減額(B-A)	703	△233	△217	△107	—
増減率(%)	3.4	△60.0	△60.7	△56.4	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	11,272	65	60	△87	△4.80
前期実績比	% 188.3	% 239.3	% 233.8	—	—

(2) 修正の理由

2020年3月期の通期連結業績の売上高につきましては、地盤関連事業を主事業としているサムシングホールディングスグループの通期業績を連結したことに加え、IT業界等の旺盛な人員受入れニーズを背景に人材派遣事業等が前期比増加し、予想を上回る見込みとなりました。

しかしながら、収益面につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う政府の外出

自肅要請による教育事業休止・営業活動自肅等により固定費負担等が増加し、また、外国人材の派遣受け入れが停止となり、ITグローバル株式会社の収益が大幅に減少しました。そして、将来発展の見込める事業として先行投資を進めている7社を、重要性が増した事等により連結の範囲に加えた結果、通期業績予想を下回る見込みとなりました。

2. 配当予想の修正について

(1) 2020年3月期 配当予想の修正

	1株あたり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2019年5月15日)	未定	未定	未定
今回修正予想	—	0円00銭	0円00銭
当期実績	0円00銭		
前期実績 (2019年3月期)	—	0円00銭	0円00銭

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つとして認識し、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ剰余金の配当を行うことを、基本方針として考えおります。

しかしながら、上記「1. 業績予想の修正について」のとおり、利益額が業績予想を下回る見込みとなったことに加え、新型コロナウイルス禍に伴い、今期の業績に与える影響を予想することは困難な状況となっております。このような状況に鑑み2020年3月期の剰余金の配当につきましては、引き続き見送ることといたしました。何卒ご理解賜りたくお願い申し上げます。

以上